

2021年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月4日

上場会社名 アクモス株式会社
 コード番号 6888 URL <https://www.acmos.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 飯島 秀幸

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画管理部部长 (氏名) 末國 真一

TEL 03-5217-3121

定時株主総会開催予定日 2021年9月28日 配当支払開始予定日 2021年9月29日

有価証券報告書提出予定日 2021年9月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期の連結業績(2020年7月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	4,526	7.3	500	3.3	502	4.8	358	7.1
2020年6月期	4,881	3.9	517	46.3	527	49.0	335	33.6

(注) 包括利益 2021年6月期 387百万円 (13.0%) 2020年6月期 343百万円 (34.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	36.88		16.1	14.4	11.1
2020年6月期	34.55		17.4	16.0	10.6

(参考) 持分法投資損益 2021年6月期 百万円 2020年6月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	3,498	2,441	68.0	243.76
2020年6月期	3,470	2,132	59.7	213.77

(参考) 自己資本 2021年6月期 2,377百万円 2020年6月期 2,073百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	290	26	203	2,300
2020年6月期	452	102	85	2,240

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期		0.00		11.00	11.00	106	31.8	5.1
2021年6月期		0.00		11.00	11.00	107	29.8	4.5
2022年6月期(予想)		0.00		13.00	13.00		36.8	

(注) 2022年6月期配当予想の内訳 普通配当11円00銭 記念配当2円00銭

3. 2022年6月期の連結業績予想(2021年7月1日～2022年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	10.5	510	1.9	510	1.5	345	3.9	35.32

(注) 1株当たり当期純利益は、期中に予定している株式報酬による自己株式の交付を考慮して計算しております。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期	10,215,400 株	2020年6月期	10,215,400 株
期末自己株式数	2021年6月期	461,343 株	2020年6月期	515,942 株
期中平均株式数	2021年6月期	9,731,170 株	2020年6月期	9,699,496 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年6月期の個別業績(2020年7月1日～2021年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	3,083	7.3	372	0.6	398	0.9	298	10.1
2020年6月期	3,324	10.6	370	70.5	395	66.7	271	41.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期	30.69	
2020年6月期	27.97	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2021年6月期	2,930		2,121		72.4	217.47		
2020年6月期	2,830		1,877		66.3	193.55		

(参考) 自己資本 2021年6月期 2,121百万円 2020年6月期 1,877百万円

2. 2022年6月期の個別業績予想(2021年7月1日～2022年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	3,500	13.5	400	0.3	290	2.9	29.69	

(注) 1株当たり当期純利益は、期中に予定している株式報酬による自己株式の交付を考慮して計算しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結損益計算書関係)	12
(連結包括利益計算書関係)	12
(連結株主資本等変動計算書関係)	13
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日、以下「当期」という。)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が続くなか、国内でも変異株の感染が広がりを見せており、当社の本社がある東京都では緊急事態宣言の発出が繰り返され、景気の見通しは不透明な状況が続いております。

当社グループの事業を取り巻く環境では、デジタルトランスフォーメーション(DX)による既存システムの刷新や、新たなビジネスモデルの構築、生産性向上による競争力の強化などを目的としたICT技術の活用が注目されてきております。国の政策においてもデジタル・ガバメントの推進が掲げられており、デジタル庁の創設、国・地方自治体のシステム、基盤整備などが進められてきています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機としたテレワークや遠隔操作、自動化などのためのICTの活用やIoTの普及に伴い、ネットワーク保守やデータ流通における安全性の確保、サイバーセキュリティの強化の重要性が増しているほか、地震や大雨等による近年の自然災害の増加を受けて、防災関連のシステムが注目されてきております。

当社グループは、2025年6月期までに取り組むべき事業の方向性を示す「長期ビジョン2025」を2016年に制定しております。当期を含む「中期経営計画Ⅱ(2019/07-2022/06)」では、テーマ「発展」を掲げ、専門分野を深耕し、新サービスでお客様を獲得する個性豊かなグッドカンパニーを目指します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止への対策については、引き続き社員へのマスク着用やうがい・手洗いの徹底、テレワークの活用、会議や研修等でのリモート対応などの取り組みを継続しております。また、研修の参加者や遠隔地への出張者には、独自にPCR検査を実施し、お客様や社員の感染リスクを低減するよう努めております。

当期の売上高は4,526百万円(前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日、以下「前期」という。))は4,881百万円、前期比7.3%減)となりました。営業利益は500百万円(前期は517百万円、前期比3.3%減)、経常利益502百万円(前期は527百万円、前期比4.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は358百万円(前期は335百万円、前期比7.1%増)となりました。

売上高は前期に対し減少しましたが、新型コロナウイルス感染症による影響は当期の計画立案時点の想定より若干軽微であったことに加え、期首から当社の本業の技術を活用してテレワークを積極的に推進し効率的な業務対応を進めたことから、営業利益以下の利益項目は当初の予想を上回る実績となりました。

各セグメント別の状況は以下のとおりです。

(ITソリューション事業)

1) SI・ソフトウェア開発分野では、前期における入札案件などの一時的な売上増加要因がなくなった一方、当期では民間向けシステム更新プロジェクトが開発から保守フェーズに移行して引き続き取り組みを行ったほか、公共系の開発案件や消防通信指令システムの定期改修業務などが堅調に推移いたしました。地図情報関連事業では地方や特に民間への新規営業活動が難しいなか、既存取引先、地方自治体の業務や、森林ICTプラットフォーム関連、消防GISや防災関連システム構築などを中心に取り組みました。以上により当期のSI・ソフトウェア開発分野の売上高は、2,961百万円(前期比7.1%減)となりました。

2) IT基盤・ネットワーク構築分野では、既存のお客様のネットワーク運用保守をはじめ、首都圏のネットワーク・セキュリティ関連案件の開拓と稼働率の向上、医療系システム関連での運用業務と販路拡大に努め、受注活動は堅調に推移しました。医療系システムではスポット案件が前期に対し減少したものの、病院のシステム運用・保守では前期と同水準の稼働数となりました。パートナー商材を活用した構築案件など製品・サービスの販売が伸びたことや、官公庁の業務基盤、仮想デスクトップやグループウェア、テレワーク環境の構築、運用保守や関連装置の納入などの取り組みにより、当期のIT基盤・ネットワーク構築分野の売上高は1,257百万円(前期比3.8%減)となりました。

自社開発の標的型攻撃メール対応訓練ソリューション製品、SYMPROBUS Targeted Mail Training(略称「TMT」と SYMPROBUS CoTra Enterprise(略称「CoTra-Ent」)については当期末現在、追加契約、契約更新して頂いたお客様を含め、延べ115件、14万を超えるアカウントの累計数となっております。また、CoTra-Entについては2021年4月より大同生命保険株式会社が中小企業向けサポートメニューとして提供する「標的型攻撃メール対応訓練サービス」に採用されました。

以上の結果、当期のITソリューション事業全体の売上高は4,218百万円(前期は4,493百万円、前期比6.1%減)、営業利益は511百万円(前期は531百万円、前期比3.7%減)となりました。

(ITサービス事業)

ITサービス事業では、当期は期首から引き続き新型コロナウイルス感染症の影響による集合形式のイベントの中止や延期があり、アンケートや試験事務局の案件に影響を受けました。また、ストレスチェック業務では、実施の延期、お客様側の業績悪化による予算縮小などの影響がありました。

全体的に業務量が減少していることから一時休業を行うとともに雇用調整助成金を活用して人件費を圧縮し、また外注コストの見直しや内製化による原価コストの削減を進めるとともに、既存のお客様への深掘り営業活動を進めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により新規商談機会の獲得が難しく、売上高は320百万円(前期は404百万円、前期比20.9%減)となりました。営業利益については費用削減効果により26百万円(前期は19百万円、前期比35.1%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末から27百万円増加し3,498百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加60百万円、投資有価証券の増加31百万円の一方、受取手形及び売掛金の減少18百万円、商品の減少13百万円、有形固定資産の減少10百万円、無形固定資産の減少15百万円があったことによるものです。

②負債

当連結会計年度末の負債は前連結会計年度末から280百万円減少し1,057百万円となりました。これは主に、買掛金の減少47百万円、短期借入金の減少45百万円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)の返済49百万円、未払金の減少74百万円、未払費用の減少21百万円、未払法人税等の減少33百万円があったことによるものです。

③純資産

当連結会計年度末の純資産は前連結会計年度末から308百万円増加し2,441百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益358百万円、譲渡制限付株式報酬による資本剰余金の増加25百万円、その他有価証券評価差額金の増加21百万円、配当金の支払い106百万円の計上によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末と比べ60百万円増加し、2,300百万円となりました。

各キャッシュ・フローの区分の状況とその要因は次のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは290百万円の収入(前連結会計年度は452百万円の収入)となりました。これは主に、法人税等の支払額194百万円、仕入債務の減少47百万円があった一方、たな卸資産の減少21百万円、税金等調整前当期純利益502百万円、資金の移動を伴わない減価償却費47百万円があったことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは26百万円の支出(前連結会計年度は102百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出12百万円、無形固定資産の取得による支出14百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは203百万円の支出(前連結会計年度は85百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入金の純減額45百万円、長期借入金の返済による支出49百万円、配当金の支払額105百万円があったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年6月期	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期
自己資本比率(%)	55.5	57.4	57.4	59.7	68.0
時価ベースの自己資本比率(%)	139.5	153.0	112.0	170.20	112.60
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	223.6	111.4	52.0	48.2	42.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	40.3	89.7	180.9	224.2	165.74

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症の影響は未だ収束の兆しが見えておらず、今後の経済活動においても不透明な状況が続いております。DXに伴うIT投資が官民で見込まれるものの、将来における受注及びプロジェクト進捗への影響、新型コロナウイルス感染症への関係者の罹患といったリスクに対して影響を正確に把握することは困難であります。見通しにあたっては労働環境や営業活動の状況は、現時点で入手可能な情報のうち合理的と判断された内容のみを業績の見通しに織り込んでおります。

2022年6月期の見通しについては、ITソリューション事業において既に受注している官公庁案件の計上が見込まれているほか、人員の増加による売上が見込まれることから、売上高5,000百万円(前期比10.5%増)、営業利益510百万円(前期比1.9%増)、経常利益510百万円(前期比1.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益345百万円(前期比3.9%減)を予想しております。また、これを前提として次期の年間配当額は1株当たり普通配当11円、上場25周年を記念した記念配当2円の合計13円を想定しております。

なお、予想にあたって前提とした内容に大きな変化が生じた場合には改めて業績予想を見直し、開示すべき事象が生じた場合には速やかに開示いたします。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者は主に国内の株主、債権者、取引先等であり、また連結財務諸表の期間比較性を考慮し日本基準により連結財務諸表を作成しております。

将来の国際会計基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の動向を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,289,019	2,349,416
受取手形及び売掛金	624,881	606,650
商品	20,902	7,037
仕掛品	65,767	58,605
その他	34,540	46,875
流動資産合計	3,035,111	3,068,587
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	241,484	245,244
減価償却累計額	△145,392	△152,585
建物及び構築物 (純額)	96,092	92,659
工具、器具及び備品	160,346	167,289
減価償却累計額	△129,887	△143,783
工具、器具及び備品 (純額)	30,459	23,505
土地	68,836	68,836
有形固定資産合計	195,387	185,001
無形固定資産		
のれん	11,666	7,666
ソフトウェア	52,602	39,106
その他	1,335	2,914
無形固定資産合計	65,604	49,688
投資その他の資産		
投資有価証券	35,150	66,783
繰延税金資産	72,430	59,594
その他	66,854	68,659
投資その他の資産合計	174,435	195,037
固定資産合計	435,428	429,727
資産合計	3,470,539	3,498,314

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	167,044	119,405
短期借入金	160,000	115,000
1年内返済予定の長期借入金	49,920	8,560
未払金	258,498	183,600
未払費用	429,235	407,767
未払法人税等	132,339	98,353
賞与引当金	30,619	28,586
受注損失引当金	1,963	—
その他	99,827	89,756
流動負債合計	1,329,448	1,051,029
固定負債		
長期借入金	8,560	—
その他	64	6,086
固定負債合計	8,624	6,086
負債合計	1,338,073	1,057,116
純資産の部		
株主資本		
資本金	693,250	693,250
資本剰余金	1,176,282	1,201,533
利益剰余金	250,727	502,963
自己株式	△53,933	△48,226
株主資本合計	2,066,326	2,349,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,131	28,132
その他の包括利益累計額合計	7,131	28,132
非支配株主持分	59,008	63,545
純資産合計	2,132,466	2,441,198
負債純資産合計	3,470,539	3,498,314

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	4,881,481	4,526,256
売上原価	3,174,181	2,866,575
売上総利益	1,707,300	1,659,680
販売費及び一般管理費	※1、※2 1,189,891	※1、※2 1,159,322
営業利益	517,408	500,358
営業外収益		
受取利息及び配当金	506	1,635
助成金収入	6,059	—
その他	5,670	2,202
営業外収益合計	12,235	3,838
営業外費用		
支払利息	2,019	1,752
その他	44	0
営業外費用合計	2,064	1,752
経常利益	527,579	502,443
特別損失		
固定資産除却損	※3 1,593	—
事務所移転費用	10,611	—
その他	205	—
特別損失合計	12,410	—
税金等調整前当期純利益	515,168	502,443
法人税、住民税及び事業税	184,499	152,547
過年度法人税等	—	△20,126
法人税等調整額	△16,174	3,567
法人税等合計	168,324	135,989
当期純利益	346,844	366,454
非支配株主に帰属する当期純利益	11,689	7,524
親会社株主に帰属する当期純利益	335,155	358,930

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期純利益	346,844	366,454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,826	21,000
その他の包括利益合計	※ △3,826	※ 21,000
包括利益	343,018	387,455
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	331,328	379,931
非支配株主に係る包括利益	11,689	7,524

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益 累計額		非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	693,250	1,176,282	△39,890	△53,911	1,775,730	10,957	10,957	48,724	1,835,413
当期変動額									
剰余金の配当			△48,497		△48,497				△48,497
親会社株主に帰属する 当期純利益			335,155		335,155				335,155
譲渡制限付株式報酬					—				—
自己株式の取得				△22	△22				△22
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			3,960		3,960	△3,826	△3,826	10,283	10,417
当期変動額合計	—	—	290,618	△22	290,596	△3,826	△3,826	10,283	297,053
当期末残高	693,250	1,176,282	250,727	△53,933	2,066,326	7,131	7,131	59,008	2,132,466

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益 累計額		非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	693,250	1,176,282	250,727	△53,933	2,066,326	7,131	7,131	59,008	2,132,466
当期変動額									
剰余金の配当			△106,694		△106,694				△106,694
親会社株主に帰属する 当期純利益			358,930		358,930				358,930
譲渡制限付株式報酬		25,250		5,707	30,958				30,958
自己株式の取得				0	0				0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						21,000	21,000	4,537	25,538
当期変動額合計	—	25,250	252,236	5,707	283,193	21,000	21,000	4,537	308,732
当期末残高	693,250	1,201,533	502,963	△48,226	2,349,520	28,132	28,132	63,545	2,441,198

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	515,168	502,443
減価償却費	45,090	47,725
のれん償却額	4,000	4,000
株式報酬費用	21,071	9,886
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,501	△2,033
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	1,963	△1,963
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△16,510	—
受取利息及び受取配当金	△506	△1,635
支払利息	2,019	1,752
固定資産除却損	1,593	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△865	7,974
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△28,160	21,246
仕入債務の増減額 (△は減少)	19,174	△47,639
その他	67,597	△86,497
小計	634,138	455,260
利息及び配当金の受取額	137	790
利息の支払額	△2,215	△1,722
法人税等の支払額	△179,147	△194,043
法人税等の還付額	—	30,194
営業活動によるキャッシュ・フロー	452,913	290,479
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△2	0
有形固定資産の取得による支出	△36,967	△12,177
無形固定資産の取得による支出	△37,795	△14,413
敷金及び保証金の差入による支出	△27,084	△341
その他	△328	502
投資活動によるキャッシュ・フロー	△102,178	△26,430

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	20,000	△45,000
長期借入金の返済による支出	△55,495	△49,920
配当金の支払額	△48,117	△105,743
その他	△1,428	△2,987
財務活動によるキャッシュ・フロー	△85,040	△203,651
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	265,693	60,397
現金及び現金同等物の期首残高	1,974,908	2,240,602
現金及び現金同等物の期末残高	※ 2,240,602	※ 2,300,999

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
給料手当	401,189千円	394,774千円
退職給付費用	25,183千円	25,594千円
のれん償却費	4,000千円	4,000千円

※2 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
一般管理費に含まれるもの	384千円	17,254千円
当期製造費用に含まれるもの	— 千円	— 千円

※3 固定資産除却損の明細は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
建物構築物に係る除却損	— 千円	— 千円
工具器具備品に係る除却損	0千円	— 千円
ソフトウェアに係る除却損	1,593千円	— 千円
計	1,593千円	— 千円

(連結包括利益計算書関係)

※ その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
その他有価証券評価差額金:		
当期発生額	△5,514千円	30,292千円
組替調整額	— 千円	△23千円
税効果調整額	△5,514千円	30,269千円
税効果額	1,688千円	△9,268千円
その他有価証券評価差額金	△3,826千円	21,000千円
その他包括利益合計	△3,826千円	21,000千円

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	10,215,400	—	—	10,215,400

2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	515,900	42	—	515,942

(変動事由の概要)

単元未満株式の買取りによる増加 42株

3. 新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年9月26日 定時株主総会	普通株式	48,497	5.00	2019年6月30日	2019年9月27日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年9月24日 定時株主総会	普通株式	106,694	利益剰余金	11.00	2020年6月30日	2020年9月25日

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	10,215,400	—	—	10,215,400

2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	515,942	1	54,600	461,343

(変動事由の概要)

譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分による減少 54,600株

単元未満株式の買取りによる増加 1株

3. 新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年9月24日 定時株主総会	普通株式	106,694	11.00	2020年6月30日	2020年9月25日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2021年9月28日 定時株主総会	普通株式	107,294	利益剰余金	11.00	2021年6月30日	2021年9月29日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
現金及び預金勘定	2,289,019千円	2,349,416千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△48,416千円	△48,417千円
現金及び現金同等物	2,240,602千円	2,300,999千円

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の事業はサービス別のセグメントから構成されており、「ITソリューション事業」及び「ITサービス事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ITソリューション事業」は、システムインテグレーション、ソフトウェア開発、保守及び運用、IT基盤・ネットワーク構築並びにこれらのコンサルティングを行っております。「ITサービス事業」はコンサルティング、アンケート等の情報処理サービス、事務局業務などを請負うビジネスプロセスアウトソーシング(BPO)を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益をベースとした数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	連結財務諸表 計上額
	I Tソリューション事業	I Tサービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,476,910	404,571	4,881,481	—	4,881,481
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,339	291	16,630	△16,630	—
計	4,493,249	404,862	4,898,111	△16,630	4,881,481
セグメント利益	531,376	19,365	550,741	△33,333	517,408
セグメント資産	3,201,278	279,339	3,480,617	△10,078	3,470,539
その他の項目					
減価償却費	33,120	12,004	45,124	△34	45,090
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	67,785	7,867	75,653	△889	74,763

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

1. セグメント利益の調整額△33,333千円には、報告セグメントに配分していない全社費用△32,525千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の上場維持に係る費用等であります。
2. セグメント資産の調整額△10,078千円には、セグメント間取引消去△11,622千円、報告セグメントに配分していない全社資産3,348千円、その他の調整額△1,804千円を含んでおります。
3. 減価償却費の調整額△34千円は、全社資産に係る減価償却費等であります。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	連結財務諸表 計上額
	I Tソリューション事業	I Tサービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,203,942	320,013	4,523,956	2,300	4,526,256
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,879	286	15,166	△15,166	—
計	4,218,822	320,299	4,539,122	△12,866	4,526,256
セグメント利益	511,806	26,158	537,965	△37,607	500,358
セグメント資産	3,224,258	295,982	3,520,241	△21,926	3,498,314
その他の項目					
減価償却費	39,044	8,226	47,271	453	47,725
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	26,285	306	26,591	—	26,591

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

1. セグメント利益の調整額△37,607千円には、報告セグメントに配分していない全社費用△37,261千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の上場維持に係る費用等であります。
2. セグメント資産の調整額△21,926千円には、セグメント間取引消去△23,673千円、報告セグメントに配分していない全社資産3,044千円、その他の調整額△1,297千円を含んでおります。
3. 減価償却費の調整額453千円は、全社資産に係る減価償却費等であります。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日立建機株式会社	647,762	I Tソリューション事業

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日立建機株式会社	454,035	I Tソリューション事業

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	I Tソリューション事業	I Tサービス事業	全社・消去	合計
当期償却額	4,000	—	—	4,000
当期末残高	11,666	—	—	11,666

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	I Tソリューション事業	I Tサービス事業	全社・消去	合計
当期償却額	4,000	—	—	4,000
当期末残高	7,666	—	—	7,666

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額	213円 77銭	243円 76銭
1株当たり当期純利益金額	34円 55銭	36円 88銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

項目	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	335,155	358,930
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	335,155	358,930
普通株式の期中平均株式数(株)	9,699,496	9,731,170

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	2,132,466	2,441,198
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	59,008	63,545
(うち新株予約権(千円))	—	—
(うち非支配株主持分(千円))	(59,008)	(63,545)
期末の純資産額(千円)	2,073,458	2,377,652
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	9,699,458	9,754,057

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,535,955	1,609,798
売掛金	489,369	467,950
仕掛品	21,528	27,920
前払費用	18,009	22,150
その他	14,822	27,988
流動資産合計	2,079,685	2,155,807
固定資産		
有形固定資産		
建物	84,914	82,821
構築物	4,610	4,148
工具、器具及び備品	6,902	7,244
土地	68,836	68,836
有形固定資産合計	165,263	163,050
無形固定資産		
ソフトウェア	23,471	23,215
その他	553	553
無形固定資産合計	24,025	23,769
投資その他の資産		
投資有価証券	35,150	66,783
繰延税金資産	56,394	50,324
関係会社株式	415,812	415,812
その他	54,309	54,848
投資その他の資産合計	561,666	587,769
固定資産合計	750,955	774,589
資産合計	2,830,640	2,930,396

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	115,203	82,753
短期借入金	155,000	105,000
未払金	126,406	87,601
未払費用	307,773	306,485
未払法人税等	106,636	91,199
未払消費税等	72,062	45,275
前受金	43,748	58,429
賞与引当金	19,508	18,796
その他	6,900	7,534
流動負債合計	953,241	803,074
固定負債		
その他	64	6,086
固定負債合計	64	6,086
負債合計	953,306	809,160
純資産の部		
株主資本		
資本金	693,250	693,250
資本剰余金		
資本準備金	531,658	531,658
その他資本剰余金	53,911	79,162
資本剰余金合計	585,570	610,820
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	645,316	837,258
利益剰余金合計	645,316	837,258
自己株式	△53,933	△48,226
株主資本合計	1,870,202	2,093,103
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,131	28,132
評価・換算差額等合計	7,131	28,132
純資産合計	1,877,334	2,121,235
負債純資産合計	2,830,640	2,930,396

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	3,324,657	3,083,135
売上原価	2,085,134	1,830,158
売上総利益	1,239,522	1,252,976
販売費及び一般管理費	869,375	880,651
営業利益	370,147	372,324
営業外収益		
受取利息及び配当金	23,918	26,640
その他	2,315	1,060
営業外収益合計	26,234	27,701
営業外費用		
支払利息	1,277	1,186
その他	12	0
営業外費用合計	1,290	1,186
経常利益	395,091	398,839
特別損失		
事務所移転費用	4,190	—
その他	205	—
特別損失合計	4,395	—
税引前当期純利益	390,695	398,839
法人税、住民税及び事業税	133,179	121,804
過年度法人税等	—	△18,402
法人税等調整額	△13,763	△3,198
法人税等合計	119,415	100,203
当期純利益	271,280	298,636

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	693,250	531,658	53,911	585,570	422,533	422,533
当期変動額						
剰余金の配当					△48,497	△48,497
当期純利益					271,280	271,280
譲渡制限付株式報酬						
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	—	222,782	222,782
当期末残高	693,250	531,658	53,911	585,570	645,316	645,316

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評 価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△53,911	1,647,442	10,957	10,957	1,658,399
当期変動額					
剰余金の配当		△48,497			△48,497
当期純利益		271,280			271,280
譲渡制限付株式報酬		—			—
自己株式の取得	△22	△22			△22
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△3,826	△3,826	△3,826
当期変動額合計	△22	222,760	△3,826	△3,826	218,934
当期末残高	△53,933	1,870,202	7,131	7,131	1,877,334

当事業年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	693,250	531,658	53,911	585,570	645,316	645,316
当期変動額						
剰余金の配当					△106,694	△106,694
当期純利益					298,636	298,636
譲渡制限付株式報酬			25,250	25,250		
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	25,250	25,250	191,942	191,942
当期末残高	693,250	531,658	79,162	610,820	837,258	837,258

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評 価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△53,933	1,870,202	7,131	7,131	1,877,334
当期変動額					
剰余金の配当		△106,694			△106,694
当期純利益		298,636			298,636
譲渡制限付株式報酬	5,707	30,958			30,958
自己株式の取得	0	0			0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			21,000	21,000	21,000
当期変動額合計	5,707	222,900	21,000	21,000	243,901
当期末残高	△48,226	2,093,103	28,132	28,132	2,121,235